

4部

夏期 I スクーリングのご案内

1 スクーリング受講申し込み手順

p. 33～34の日程で夏期スクーリングⅠを開講します。各科目2～4日間の集中講義形式で行います（遅刻・欠席不可）。受講にあたっては、巻末のハガキを使用して、期限までの申し込みが必要です。はじめて受講される方は、『学習の手引き』8章を一読した上でお申込みください。

開講時期	申込締切・履修登録締切	納入依頼書到着予定	受講料納入期限	スクーリング試験結果発送予定
夏期Ⅰ 6/18(土)～ 7/10(日)	5/26(木)	6/2(木) (※6/2までに届かない場合は 6/3に大至急ご連絡ください。)	6/9(木)	8/10(水)

1 スクーリング開講上のお知らせ

- (1) 震災の影響により、仙台会場においては教室の変更の可能性があります。スクーリング当日は、学内の掲示にご注意ください。
- (2) インターネット配信授業については下記ページを参照し、ご了解いただいた上でお申込みください。
→ 『学習の手引き』2011年版 p. 204～205,
2008補訂版 p. 150～151
- (3) ビデオ・スクーリングについては下記ページを参照し、ご了解いただいた上でお申込みください。
→ 『学習の手引き』2011年版 p. 205, 2008補訂版 p. 151
- (4) 大学への市バス、JR仙山線（仙台～東北福祉大前～愛子）は復旧しています。仙台市内・隣接市町村の交通事情が悪く、やむをえず自家用車をご利用いただく場合でも大学キャンパス内への駐車はできま

せん。北山セブンイレブン付近と、大石屋サトー付近にTimesのコイン式駐車場がありますが（『試験・スクーリング 情報ブック』2011年版p.90参照）、台数はきわめて限られています。なお、沿岸部在住者はp.4もご参照ください。

2 スクーリングに関するご案内

以下のとおり『学習の手引き』の関連ページなどをご参照ください。

(1) 申込みにあたって

●申込み条件 → 2011年版p.195, 2008補訂版p.141

●申込(ハガキ記入)要領 → 2011年版p.195, 2008補訂版p.141

●受講科目の選択 → 2011年版p.193, 2008補訂版p.139

※同じ時間に開講の科目は、いずれか1つしか受講できません。同一日でも授業時間が重なっていない科目は同時に申込みできます。

※これまでに科目修了試験に合格した科目であっても、受講することはできます。試験に合格すれば、スクーリング単位が修得できます。

●受講許可証 → 2011年版p.196, 2008補訂版p.142

●スクーリング単位 → 2011年版p.194, 2008補訂版p.140

●受講料の納入 → 2011年版p.196, 2008補訂版p.142

●受講の取消・変更 → 2011年版p.196～198,
2008補訂版p.142～144

※震災・インフルエンザ関連を理由とする取消の場合は、返金手数料は特例で無料とさせていただきます。

※一つの受講期に複数の科目を申込み、そのうちの一部を取消す場合は納入依頼書発行前に限り、受講科目分のみの納入依頼書を発行します。「スクーリング受講科目取消確認書」を提出してください。

(2) スクーリング受講の準備と受講にあたって

- 宿泊の手配 → 2011年版 p. 198, 2008補訂版 p. 144
※『試験・スクーリング 情報ブック』5部もご参照ください。
- 学割の申請 → 2011年版 p. 198・232～235,
2008補訂版 p. 144・176～179
- 持ち物 → 2011年版 p. 199, 2008補訂版 p. 145
- 受講上の注意 → 2011年版 p. 199～200,
2008補訂版 p. 145～146
- スクーリング試験 → 2011年版 p. 200, 2008補訂版 p. 146
- 別レポート → 2011年版 p. 200～201,
2008補訂版 p. 146～147
- 遅刻・欠席・早退 → 2011年版 p. 193, 2008補訂版 p. 139
※公共交通機関の延着を除き、スクーリング試験の受験は不可。ただし、p. 4～5の震災特別配慮あり。
- キャンパスマナー → 2011年版 p. 201～204,
2008補訂版 p. 147～150
- 高速バスの利用・公共交通機関の延着について → 2011年版 p. 20, 2008補訂版 p. 12
- インフルエンザ関連の注意 → 2011年版 p. 19～20,
2008補訂版 p. 11～12
- スクーリング会場 → 『試験・スクーリング 情報ブック2011』
p. 64～79・86～92・105～110

※仙台会場の教室は予定です。当日の掲示にご注意ください。なお、マルチメディア教室は土足厳禁ですので、必要に応じてスリッパを持参ください。

2 夏期スクーリング I 開講科目一覧

- ◆印＝平成20年度以前入学者を受講対象とするスクーリング
- ★印＝平成21年度以降入学者を受講対象とするスクーリング
- ◆★印＝全学生を受講対象とするスクーリング

1 年生以上配当科目

6月18日(土)・19日(日) 仙台

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆ ★	基礎演習	寺下 明 小野 芳秀	1	8	5,000円
時間割	6/18 10:00～17:30 6/19 9:20～14:30				
会場	東北福祉大学 1号館2階121・122教室				

6月25日(土)・26日(日) 仙台配信(札幌・盛岡・東京・新潟)

インターネット配信授業

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆ ★	福祉心理学	渡部 純夫	1	6	5,000円
時間割	6/25 12:40～17:00 6/26 9:30～14:40				
会場	東北福祉大学 マルチメディア教室 + 3号館2階321教室 札幌：ポルト 8階大会議室 盛岡：岩手県立大学 共通講義棟3階307講義室(予定) 東京：明星大学 日野キャンパス 24号館2階204 新潟：新潟医療福祉カレッジ 2号館				

※仙台での講義をインターネット配信することにより、同一時間に札幌・盛岡・東京・新潟会場
で受講することができます。インターネット回線の状況により音声・画像が切断された場合、
ビデオ・スクーリングへの切り替えや、自習課題に取り組んでいただく可能性があります。
(お断り) 本誌発行時点で盛岡会場は本予約まで至っておりません。そのため、
盛岡会場でのインターネット配信授業ができないことがあります。その場合
は、申込者に個別に代替の受講方法を連絡いたしますので、ご了承ください。

7月1日(金)～3日(日) 仙台

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆ ★	科学的な見方・考え方	大内 真弓	2	12	10,000円
時間割	7/1 12:40～17:00 7/2 9:20～17:30 7/3 9:20～16:00				
会場	東北福祉大学 マルチメディア教室				

7月2日(土)・3日(日) 東京

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
★	介護概論	後藤美恵子	1	6	5,000円
時間割	7/2 12:40~17:00		7/3 9:30~14:40		
会場	プラザ平成 (東京国際交流館) 4階会議室1				

2年生以上配当科目

7月2日(土)・3日(日) 仙台

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆★	カウンセリングⅠ	末富美貴 神春美	1	8	7,000円
時間割	7/2 10:30~17:10		7/3 9:20~16:00		
会場	東北福祉大学 ステーションキャンパス館5階S500教室				

7月2日(土)・3日(日) 新潟 ビデオ・スクーリング

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆★	環境心理学 VTR	小松 紘	1	6	5,000円
時間割	7/2 12:40~17:00		7/3 9:30~14:40		
会場	新潟医療福祉カレッジ 2号館				

7月2日(土)・9日(土)・10日(日) 川口+東京 ビデオ・スクーリング

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆★	生涯発達心理学 VTR	木村 進	2	12	10,000円
時間割	7/2・9・10 10:00~16:40				
会場	リリア 11階大会議室 (7/10はプラザ平成 4階会議室1)				

7月9日(土)・10日(日) 仙台

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆★	教育心理学	白井 秀明	1	6	5,000円
時間割	7/9 12:40~17:00		7/10 10:00~15:10		
会場	東北福祉大学 1号館3階130教室				

7月9日(土)・10日(日) 仙台

対象	科目名	担当教員	S単位	コマ数	受講料
◆★	NPO論	江尻 行男	1	6	5,000円
時間割	7/9 13:00~17:20		7/10 9:30~14:40		
会場	東北福祉大学 2号館3階230教室				

3 『レポート課題集』などに申込み案内のある科目

6/18～7/10の期間に開講されるもの。

2年生以上配当科目

◆社会福祉援助技術演習Ⅰ・★社会福祉援助技術演習A

芳賀 恭司	7/2 10:00～16:40 7/3 9:30～16:10	盛岡：アイーナ 8階研修室811
大橋 雅啓 竹田 征子 芳賀 恭司	7/9 10:50～17:30 7/10 9:20～16:00	仙台：東北福祉大学 2号館3階231教室・ 16～18演習室

※受講希望者は、5月31日必着で申込みハガキ（『レポート課題集2011（1・2年次）』巻末）を提出し、6月30日までに受講条件（『レポート課題集2011（1・2年次）』★演習A」p.193参照、「◆演習Ⅰ」p.129参照）を達成してください。

3年生以上配当科目

◆★精神保健福祉援助演習

阿部 正孝	7/9 10:50～17:30 7/10 9:30～14:40	仙台：東北福祉大学 1号館2階121・122教室
志村 祐子	7/9 10:50～17:30 7/10 9:30～14:40	東京：大橋会館 3階グループ室A

4年生以上配当科目

◆社会福祉援助技術現場実習指導(事前)

中里 仁	6/25 10:00～16:40	仙台：東北福祉大学 2号館3階16～18演習室
------	------------------	----------------------------

課題1-①（実習計画案）提出締切 6/3

★社会福祉援助技術実習指導B（B-2）

小坂 忍	6/18 9:30～12:20	青森：アウガ 5階研修室
今泉 悟 松崎 有一	6/18 9:30～12:20	福島：会場未定
池谷 友夫 澤田 修	6/18 9:30～12:20	茨城または栃木：会場未定

齋藤 衛 渡辺 憲介	6/19 13:10~16:00	札幌：かでの2・7 7階710会議室
小野寺 主 田村 登 千田富士夫 西尾 卓樹 畠山 充	6/19 13:50~16:40	盛岡：岩手教育会館 第1会議室
佐藤 哲彦	6/19 13:50~16:40	秋田：秋田県生涯学習センター 5階第3研修室
下小路尚樹 庄司 敏明 峯田 幸悦	6/19 13:50~16:40	山形：山形市民会館 1階大会議室
池谷 友夫 加賀谷吉也 竹之内章代	6/19 13:50~16:40	東京：世田谷学園高等学校
小山 剛 星井 勝博 星野 和幸	6/19 13:50~16:40	新潟：新潟医療福祉カレッジ 2号館
佐藤 博彦	6/25 13:50~16:40	仙台：東北福祉大学 2号館3階16~18演習室

◆★精神保健福祉援助実習（事前指導）

今井 博康	6/26 10:00~16:40 (震災により、北海道在住 の実習予定者のみ対象)	札幌：ポルト 6階会議室B
八巻 幹夫 大和田誠子	7/3 10:00~16:40	仙台：東北福祉大学 2号館3階16~18演習室

課題1（実習計画案）提出締切（6/26受講希望者）6/6、（7/3受講希望者）6/13

◆★精神保健福祉援助実習（事後指導）

八巻 幹夫	7/9 12:40~17:00 7/10 9:30~12:20	仙台：東北福祉大学 2号館3階16~18演習室
-------	------------------------------------	----------------------------

課題3-②（実習事後レポート）提出期限 6/20

4 スクーリング講義概要

■夏期スクーリング I

基礎演習

寺下 明
小野 芳秀

本科目では、人間や社会に関する様々な諸問題から自由にテーマを設定し、グループ毎に話し合い、議論された内容について資料を作成し、最後にグループ発表を行っていただきます。一方的な講義形式ではなく、学生が主体的に参加する演習形式です。受講生の自由な視点からの、活発な議論を期待します。

レポート作成にも応用可能な、情報収集、レジュメ（資料）の作成、プレゼンテーション（発表）技術について実践的に学んでいただきます。グループ学習を通じ、普段の学習方法についての情報交換や学習の仲間を作る機会にもしてください。

福祉心理学

渡部 純夫

■スクーリングで学んでほしいこと

「福祉心理学」をどのように活用すれば、人々の幸福感が高まり、生活の質の向上につながる事が出来るのかを学びます。そのためには、「心理学」の考え方が必要になります。「心理学」を日常生活にどのように応用させればよいかを、自分なりの創造性を駆使して考えられるようにして下さい。

■スクーリング講義内容

講義では、特に高齢者への「福祉心理学」の考え方について学びます。

- 1) 高齢者の生きがいを心理学的にみると
- 2) 強固な生きがい
- 3) 高齢者の知能を考える
- 4) 認知症を心理学から考える
- 5) 「福祉心理学」から考えられる対応とは
- 6) 高齢者の性を考える
- 7) 性と生、性と死の意味
- 8) 長寿願望の心理的意味

■スクーリング評価の基準

出席+スクーリング試験（持ち込みすべて不可）

■スクーリング時の教科書

教科書『現代と未来をつなぐ実践の見地からの心理学』を参考程度に使用します。

科学的な見方・考え方

大内 真弓

■スクーリングで学んでほしいこと

『レポート課題集（1・2年次）』の「科目の内容」でふれたなかで、特にスクーリングだからこそ可能な部分に力を入れて進めます。具体的には、数多くの情報のなかから必要な情報を取り出すことや、ある情報を説明してみることにチャレンジしつつ、互いに指摘し合う場面も盛り込み、全員で見方や考え方は様々であることをテーマに掘り下げます。そしてどうすれば内容を良く見ていることになり、十分に考えられたことになるのか、さらには、どうすれば理解した内容をわかり易くかつ正確に他者に伝えられるのかを考えます。論理の飛躍や矛盾に気付かない場合も多々出てくるはずですが、それらの失敗や様々な材料を通じて自身の癖に気付くこともあります。新しい何かを他者の姿から、そして他者との関わりから学び取る場になれば幸いです。

■スクーリング講義内容

「科学的に見る・考える」ことを実践できるようにするのが本講義の目的です。

そのためにいくつかのポイントがあるので列挙します。

講義はおおよそこの流れで進めていきます。

- 1) 主観的と客観的の相違
- 2) 客観的に考えるために
 - ・ テーマを理解する
 - ・ テーマのポイントを絞る
 - ・ 他者への解説方法を考える
 - ・ 解説するための流れを構成する
 - ・ 適切な資料を収集する
 - ・ 資料を読む
 - ・ 資料を分析する
 - ・ 必要な情報に絞る（まとめる・加工する）
 - ・ 資料を言語化する
- 3) 実際に他者に説明してみる
- 4) 質問に答える
- 5) 他者の説明を聞く

- 6) 質問をする
- 7) ディスカッションをする
- 8) テーマを深めることができたかを評価する

■スクーリング評価の基準

- ・出席+スクーリング試験（すべて不可）

スクーリングのすべての講義を受け、こちらの働きかけに参加していれば必ず解答できる内容です。スクーリングを「受ける」と言うよりも、「参加する(主体的に行動する)」ことを重視して臨んでください。

■スクーリング時の教科書

教科書『新版 論理トレーニング』を参考程度に使用します。

★介護概論（2単位）

後藤 美恵子

■スクーリングで学んでほしいこと

わが国における高齢化社会における介護の社会的背景を理解し、現代社会における高齢者の人生を支える上での重要となる介護の概念、さらに、社会福祉の基本理念を踏まえた上で、人としての尊厳を重視した高齢期の生活支援のあり方についての理解を深化させ、介護とは何か、その本質を再考する。

■スクーリング講義内容

- 1) 介護の社会的背景
- 2) 介護の概念
- 3) 介護の範囲と専門性
- 4) 介護過程
- 5) 認知症高齢者

■スクーリング評価の基準

出席+スクーリング試験（持込すべて可）

■スクーリング時の教科書

教科書『新 社会福祉士養成講座13 高齢者に対する支援と介護保険制度(第2版)』を参考程度に使用します。※テキストを持っていない場合でも受講において支障はない。

カウンセリング I

末富 美貴
神 春美

『レポート課題集2011(1・2年次)』p.266の講義概要をご覧ください。

教育心理学

白井 秀明

各自の持つ「教育観」「発達観」を見つめ直していただきます。受け身的に話を聞くだけでなく、小学校のテストに答えたり工作したりと、頭や手をフル活動していただきます。お楽しみに！ 講義内容は、次のように絞る予定です。

- (1) 教育と発達…教育とは、L. S. ヴィゴツキーとJ. ピアジェの発達論、ある発達障害児の例
- (2) 教授・学習過程…「教える」ということ、「学ぶ」ということ、動機づけ、無意味綴り学習と有意意味綴り学習
- (3) 教育評価…目的活動における評価、教育評価の目的、方法

できるだけ多く実践例をあげたいと思います。そして、「わかること」と同時に「わからなくなること」の“楽しさ (!?)”を感じていただけたら、そんな場になれば、と考えています。

NPO 論

江尻 行男

今、日本のNPO（民間非営利組織）は各地での活躍によりその重要性が高まっている。そしてNPOが活発な地域は光り輝いていると言ってもよいだろう。ところでこのNPOとは一体いかなる団体ないし組織で、何をしているのでしょうか。言葉としてはよく耳にするが、よくわからない、あるいは不明な点も多いと思います。そこで本講座では、NPOの理解と研究のために次のような観点からその実像、実態を把握、検討する。

すなわち、(1)NPOの定義、性格、目的（使命）、社会的意義などの基本問題、(2)NPOセクターの構造とNPOの形態（種別）、(3)各種活動分野（特に福祉分野）とその動向（事例）、(4)NPOの資金調達、(5)NPO事業のマーケティング戦略、(6)NPOの人事、労務問題、(7)NPOのトップマネジメント、(8)外国、特にアメリカのNPOの動向、そして最後にNPOの今後の課題と展望について検討する。